

●色とりどりの傘が梅雨を楽しくする

6月に入り雨が降り続き、湿気が多く蒸し暑さを感じやすい梅雨の季節。この季節は憂鬱になりがちですが、そんな憂鬱を払拭してくれるイベントが7月末まで、松江市のカラコロ工房で開催されています！

その名も「縁雫（えにしずく）アンブレラスカイ」。
旧日本銀行松江支店の建物をリニューアルした工芸館「カラコロ工房」のテラスから見上げると、200本以上の半透明のカラフルな傘が天井を鮮やかに彩り、思わず写真を撮りたくなるアートな空間が広がっています。

梅雨空を彩る演出は、訪れる観光客を魅了しています。沈みがちな雨の日も、心が晴れるような気持ちになること間違いなし！

また、カラコロ工房にはピンクのポストがあるのをご存知ですか？幸運のポストとも言われ、このポストから大切な人へ手紙を送ると、送った相手にも送った人にも幸運が運ばれるとも言われています。

水の都松江では6月に降る雨を「縁雫（えにしずく）」と呼んでおり、その雨に触れると良縁に恵まれる神の恵みの雨といわれています。そんな恵みの雨の中、松江の魅力を発信する「縁雫（えにしずく）観光月間」が始まっています。

期間中、松江市内各店で、松江城周辺に設置されている雨粒をモチーフにした地蔵「雨粒御伝（おんでん）」を撮影した写真を店員に見せると、そのお店ならではのさまざまな「おもてなし」が受けられます。



夜のカラコロ広場にともる灯りはココロを温かくしてくれます



木のぬくもりを感じさせるフローリングや家具は、子供の頃に帰った気持ちにしてくれます



幸せを届けてくれるようなピンクのポスト

当社も「おもてなし」の心を持ったサービスでお客様に喜んでいただけるよう、頑張ります。

